



笑顔あふれる・元気あふれる・愛情あふれる学校

学校だより 10月号

教育目標：じょうぶな子 よく考える子 なかよくする子 がんばる子

学校ホームページ <https://hachioji-school.ed.jp/ksmae/>



令和8年10月1日

八王子市立鹿島小学校

校長 瀧村 博昭

〒192-0353

八王子市鹿島13番地

TEL042-676-5147

「デジタル時代に、本当に伝える・伝わるということ」

校長 瀧村 博昭

私事ですが、8月の末に35年ぶりに御岳山に行ってきました。実は、私が初めて東京都の教員となって勤務したのが、青梅市立第六小学校であり、この御岳山が六小の学区域でした。ここに住む子供たちは、この学校に通っていました。現在も5・6名の児童がいるそうです。御岳山の上に住む子供たちは、毎日、ケーブルカーで麓の滝本駅まで下り、バスでJR御岳駅に行き、青梅線で3つ目の駅、二俣尾駅で下車し、小学校に通っています。

当時、担任をしていた御岳山に住む3年生の女の子の家庭訪問に行ったとき、家庭訪問が終わると、今では考えられませんが「先生、独身でしょ。今日はもう遅いから、ここに泊っていきな。」とお母さんから言われました。その子の家は、民宿をやっていたため、そんなことになり、夜はお父さんと一緒にお風呂にも入りました。翌朝、教え子とケーブルカーに乗って、一緒に学校に登校しました。今では、とても不思議な思い出になっています。

話は戻りますが、今夏、御岳山に登った時に、ふと当時のことを思い出して、庭先で草むしりをしていたおじさんに「〇〇さん知っていますか？もう40過ぎだと思いますが？」と尋ねると「ああ、〇〇荘の〇〇ちゃんね。」と返ってきました。35年前の教え子だと話すと「〇〇ちゃんは、ついこの前も御岳山の特集のテレビに出ていたよ。」と教えてくれました。早速、〇〇荘に行きました。見覚えのある大きな玄関がありました。中に入り、声をかけると〇〇ちゃんのお母さんが出てきました。私の素性を話すと、懐かしそうに会話が弾み、館内を案内してくれました。残念ながら、教え子の〇〇ちゃんは、旅行中で今日の夜に帰ってくるとのことでした。〇〇ちゃんは3児の母になっていました。時代の流れを感じました。帰りに〇〇ちゃんが作った手作りの「シソジュース」の原液をいただきました。家に帰り、いただいた原液を炭酸で割って飲みました。シソの香りが口いっぱいに広がって、とても幸せな気持ちになりました。何年経っても、人と人とのつながりは、消えないものだとうれしく温かな気持ちになりました。

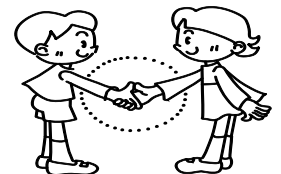


現代社会を見返してみると、一部では、退職・告白をメールやライン、代行を使って、顔も合わせないで済ませてしまう世の中になっています。子供たちの世界でも「オンラインゲーム」の中でチャットをしながら遊んだり、「ライン」で夜遅くまで友達としゃべったりしています。もしくは、「見知らぬだれか」とつながっています。ラインの公式ページでも【青少年保護のためLINEの利用推奨年齢を12歳以上に引き上げます】の一文があります。特に小学生段階においては、保護者の管理下においての適正利用が求められます。だからこそ、これからの世の中が、もっともっと「伝える・伝わる」ことを顔を突き合わせての直接的な人と人との関わりでなされることを切に願うばかりです。

つばめ教室 コラム③～自分らしく生きる力を育てるキャリア教育～

『キャリア教育』というと、将来の仕事や職業について考えることをイメージされる方が多いかもしれません。しかし、特別支援教育におけるキャリア教育は、将来の職業を早くから決めることが目的ではありません。

「自分は何が好きなのか。」「どんなことが得意なのか。」「困ったときにどうすればよいのか。」「人とどのように関わっていくのか。」といった、これからの生活を自分らしく豊かにしていくための力を、日々の学校生活の中で育てていくことが大切です。



例えば、係活動に取り組む、友達と協力して活動する、自分の役割を最後まで果たす、困ったときに先生や友達に助けを求める、自分で目標を決めて挑戦する・・・こうした一つ一つの経験も、大切なキャリア教育に繋がっています。そのような中で「できた」「分かった」「役に立てた」「認めてもらえた」という思いを積み重ねることで、子どもたちは少しずつ「やってみよう」という自信を育んでいきます。そして自分の得意や苦手を知り、自分に合った方法を考えたり、必要な支援を求めたりする力が、将来の自立や社会参加につながる大切な力となります。つばめ教室では、子どもたちの将来を見据えて、このような力を身に付けられるよう指導をしています。

子どもたちが自分の良さや可能性に気づき、周囲の人と関わりながら自分らしい人生を歩んでいけるよう、学校と家庭と一緒に成長を見守り応援しながら、日々の「できた！」を積み重ねさせていきたいと思っています。

文責：つばめ教室 木下 明子

令和8年度 学校公開・収穫祭について

【日時】 10月17日（土）1～3校時

【場所】 教室・体育館

【収穫祭の予定】

7:50	お手伝いの方による薪等の準備	会食の持ち物は、 レジャーシート、水筒、 ごみを入れるビニール 袋、おてふき、軍手 です。
8:20	点火式	
8:40～	通常授業	
10:30～	収穫の集い	
11:10～	会食	
11:40～	会食終了	
11:55頃	下校	

小中一貫教育の日

10月7日（水）は鹿島小学校で、松が谷中学校と松が谷小学校の教員が、5校時の授業を参観します。参観後は、3校の教員が教科等の分科会に分かれて交流し、授業や今後の取組みについての内容を話し合います。

9月3日（木）第2回 学校運営協議会の報告

- 会長あいさつ
鹿連協で、納涼祭を雨天時、体育館でやるという発想は素晴らしかった。
- 校長あいさつ
納涼祭は今年もビンゴ大会の司会を行った。毎年、大盛り上がりで良かった。あいにくの雨であったが、かえって体育館で行えた納涼祭は良かった。
- 学校サポートチーム委員会（鹿島小のいじめ対策）
6月のふれあい月間では、重大事案に至るいじめ案件はありませんでしたが、その都度、全職員で丁寧に対応しています。
- 第1回学校評価アンケートの結果について
集計結果は配布済みの通りです。アンケートを電子化したことで、回収率が下がっています。児童の回答から「家で読書をしている」という割合がやや上がってきていることが分かりました。
- 情報交換
・安全ボランティアをお願いできる人を探している。
一週間に1日でもいいので、出てもらいたい（朝だけ、放課後だけでも良い。）だれかやってくれそうな方がいらしたら教えてほしい。本当に雨の日も雪の日も立っていただき感謝している。後継者探しについて検討したい。

※詳しい報告書は、学校ホームページに掲載します。



10月の生活目標
協力して仕事をしよう

日	曜	10月行事予定
1	木	都民の日〔なかよし班会議・芋掘り〕 八ヶ岳移動教室事前検診5年
2	金	八ヶ岳移動教室①5年 車いす体験4年
3	土	八ヶ岳移動教室②5年
4	日	
5	月	5年のみ移動教室振替休日 〔全校朝会〕【B時程】ウェルカム給食3・4年
6	火	【水曜時程】図書館見学2年 委員会
7	水	【通常時程】小中一貫教育の日
8	木	安全指導 SC
9	金	生活科見学1・2年 文化庁出前授業6年 稲刈り5年
10	土	
11	日	
12	月	スポーツの日 鹿連協防災訓練
13	火	避難訓練 消火器訓練3年
14	水	ALT
15	木	【水曜時程】〔図書集会〕1・2年4時間・ 3～6年5時間授業 ウェルカム給食1・2年 就学時健診・学校保健委
16	金	収穫祭前日準備5・6年 5時間授業1～4年
17	土	【B時程】土曜授業 学校公開 収穫祭
18	日	
19	月	振替休業日
20	火	読書旬間始
21	水	【B時程4時間授業】多摩消防署見学3年
22	木	【B時程】〔図書・給食コラボ集会〕SC 車人形オンライン授業3・4年
23	金	ウェルカム給食5・6年 脱穀5年 文化庁出前授業6年
24	土	
25	日	
26	月	〔ことば朝会〕
27	火	【B時程4時間授業】3年生研究授業5校時
28	水	ALT クラブ
29	木	SC
30	金	読書旬間終 1～4年5時間授業 学習発表会会場準備5・6年

